

Hitachi Investor Day 2025 コネクティブインダストリーズ事業戦略

2025年6月11日

株式会社日立製作所
代表執行役 執行役副社長 社長補佐
コネクティブインダストリーズ事業責任者
ブリス・コッホ

Contents

1. 2024中期経営計画の振り返り
2. 事業を取り巻く環境
3. 成長戦略 - Inspire 2027
4. まとめ

1. 2024中期経営計画の振り返り(1)

HITACHI

プロダクト×OT×ITによるトータルシームレスソリューション*1 (TSS)

Total
Seamless
Solution **TSS**

コネクテッド

コネクテッドプロダクト*2

120万台 ↗ **250万台**

デジタル化プロダクトがメンテナンスの
生産性を3倍に向上



リカーリング

リカーリング売上収益

10% CAGR *5

オペレーショナルエクセレンスと戦略的
M&Aによりリカーリングビジネスを加速



グリーン

GX売上収益*3

7,250億円 ↗ **8,460億円** *4

顧客のGXジャーニーを支えるグリーン事業
の拡大



グローバル

北米

+35%
売上成長率 *5

FLEXWARE
innovation

TELESIS
A Hitachi Group Company

欧州

+66%
売上成長率*5

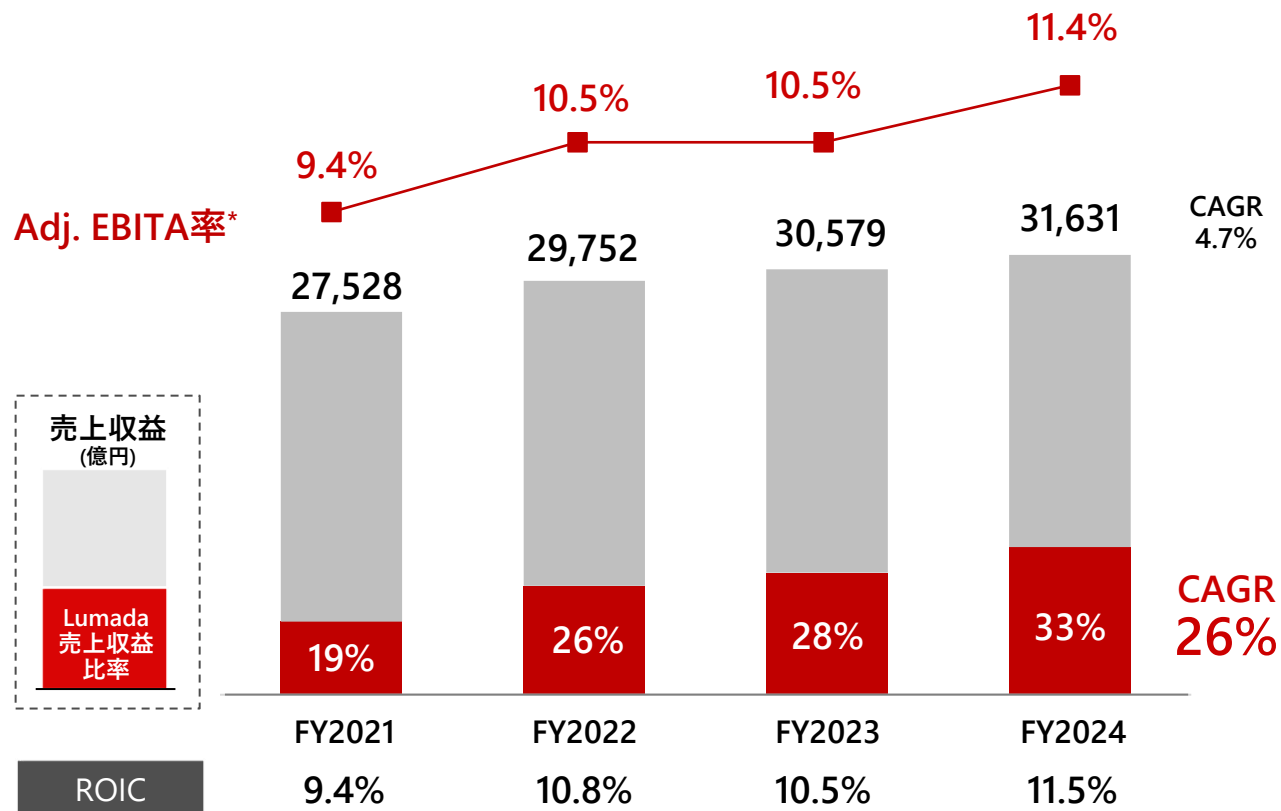
**micro
automation** MA micro automation GmbH
A JR Automation Company



*1 トータルシームレスソリューションは、(株)日立製作所の日本・米国における登録商標です。*2 FY2022～FY2024 *3 日立が独自の基準に基づいて「GX事業」として選定した事業からの売上収益

*4 FY2022～FY2024。他セクターとの協力やシナジーからの貢献を含む、CIセクターで認識された売上収益 *5 FY2021～FY2024

LumadaはCAGR26%の力強い成長を実現し、利益率を継続的に改善



成果

- 利益率の改善
- リカーリングビジネスの拡大
[リカーリング売上収益]
0.7兆円(FY2021) → **1兆円**(FY2024) CAGR**10%**
- グローバル事業の拡大

さらなる成長/変革に向けた優先事項

- トップライン成長の加速
- ポートフォリオの変革とシンプル化
- グローバル事業の拡大

* Adj. EBITA (旧定義) :調整後営業利益から買収に伴う無形資産等の償却費を足し戻し、持分法損益を加算して算出した指標
数値は、株式会社日立パワーソリューションズの移管前

Contents

1. 2024中期経営計画の振り返り
2. 事業を取り巻く環境
3. 成長戦略 - Inspire 2027
4. まとめ

産業市場の構造変化

産業

構造変化

求められる価値 

ディスクリート

設計と製造間の自動化・最適化をシームレスに実現



資産効率の改善

プロセス

AIの進化で開発時間が短縮され、製造効率が向上



労働生産性の改善

共通

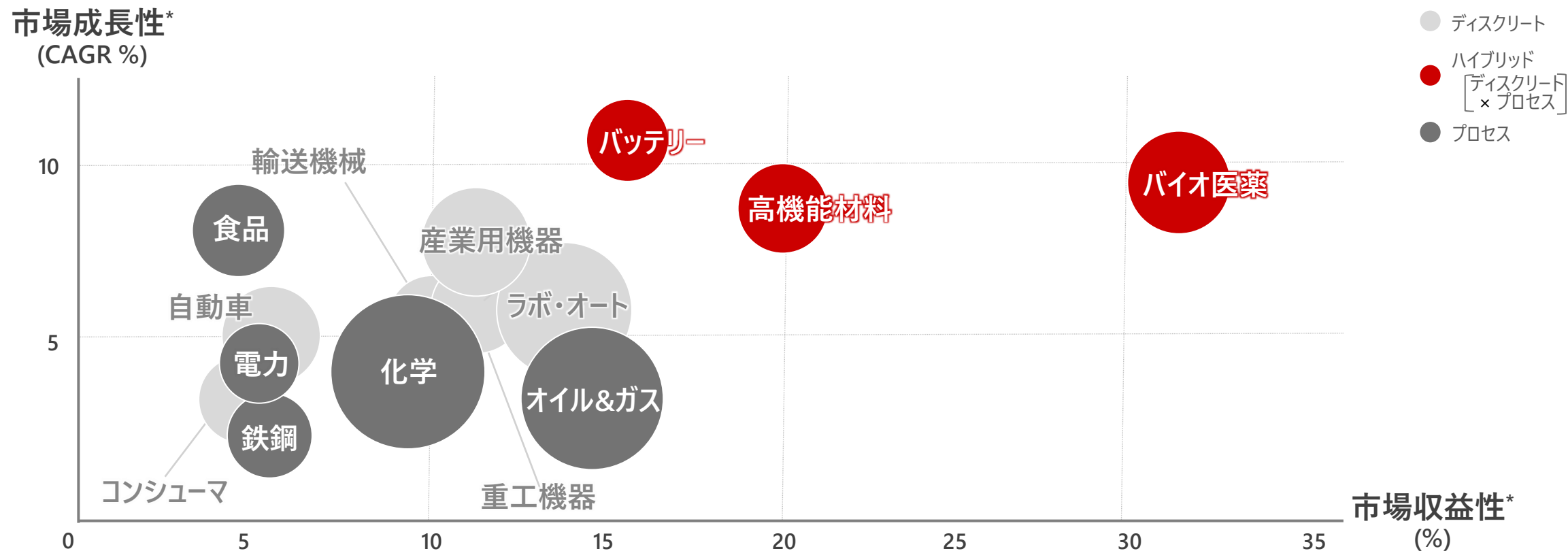
ミッションクリティカルな領域で熟練労働者が減少、AIが効率・スキル・安全性を確保



2-2. 注力領域

HITACHI

ディスクリート×プロセス＝ハイブリッド領域は高成長・高収益



* 円のサイズは市場の大きさ。産業レポートに基づく自社分析、FY2024～FY2030

Contents

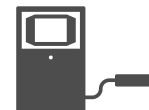
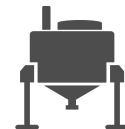
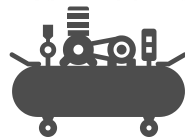
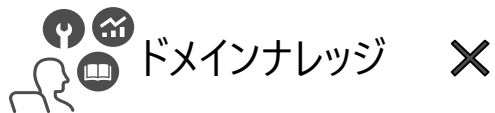
1. 2024中期経営計画の振り返り
2. 事業を取り巻く環境
3. 成長戦略 - Inspire 2027
4. まとめ

One Hitachiでフロントラインワーカーにイノベーションを起こし、ハーモナイズドソサイエティを実現



Integrated Industry Automation

ミッションクリティカルプロダクトの豊富なインストールベース



...



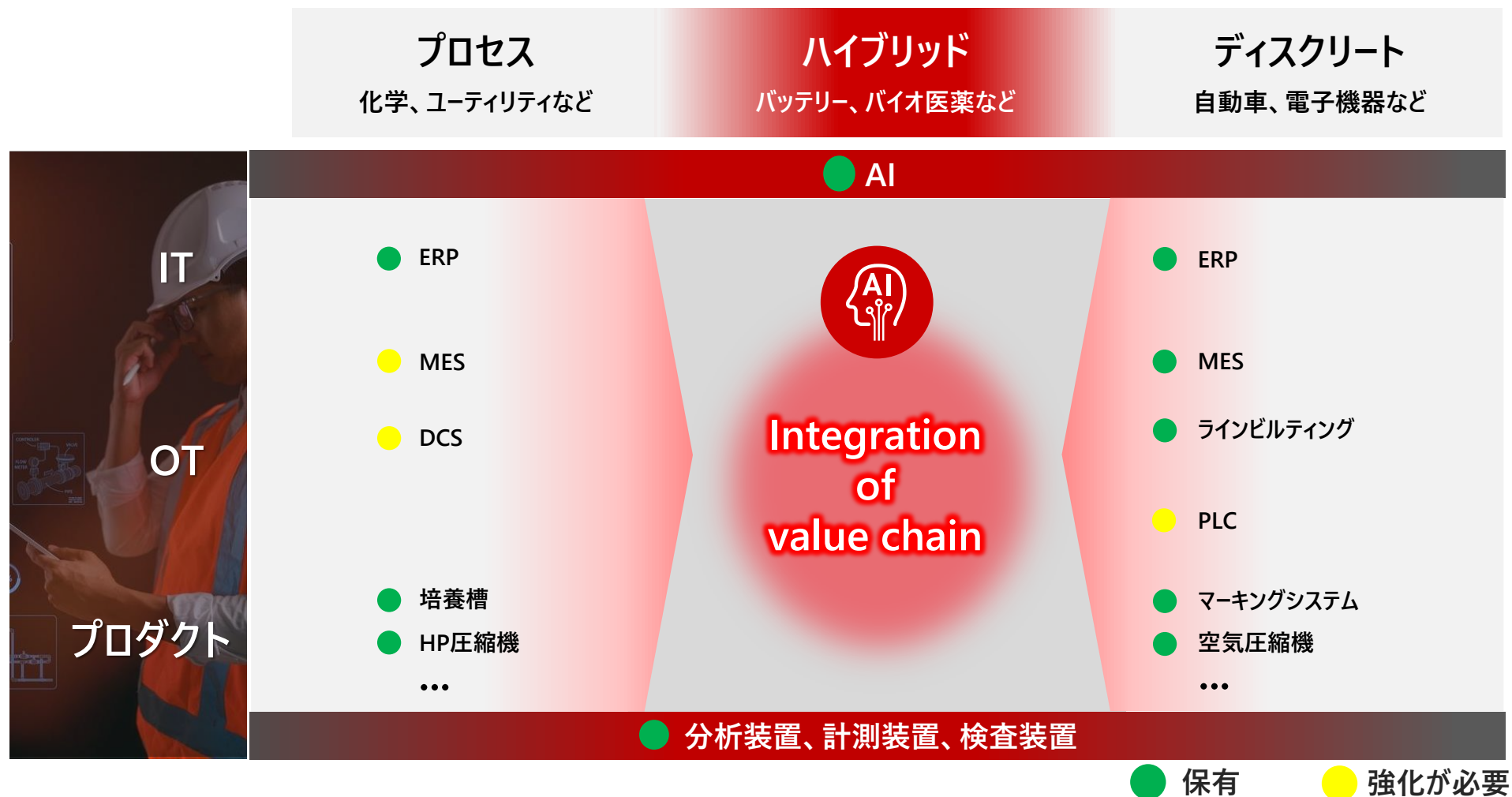
デジタル
ケイパビリティ

日立の強みを垂直に組み合わせたIntegrated Industry Automationソリューションで差別化

- 01 ハイブリッド産業などの高成長・高付加価値なミッションクリティカル市場のセグメントで機会を獲得
- 02 One Hitachiを推進、AIを活用したプロダクト×OT×ITで差別化し、HMAX*でリカーリングビジネスを強化
- 03 インテグレーション・シナジー創出可能なコア事業を強化するため、事業ポートフォリオ改革を推進し、リーダーシップを発揮

* HMAX (Hyper Mobility Asset Expert): 日立レールのデジタルアセットマネジメントプラットフォーム

TSSを進化させ、AIを活用してバリューチェーンを統合：産業分野向けHMAX



Total Seamless Solution **TSS**



豊富なミッションクリティカルプロダクトのインストールベースとAIを活用したデジタルサービスを展開し、グローバルにスケーリングを加速

産業分野向けHMAX

Lumada 3.0



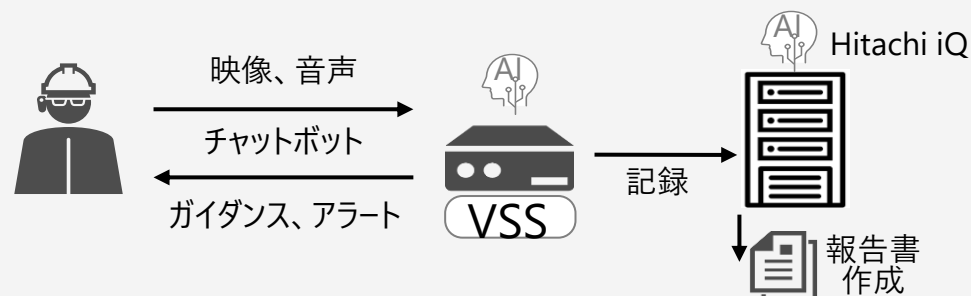
AIを活用した安全ガイダンスで、作業効率と安全性を向上

幅広い産業分野



HITACHI

ファシリティO&Mにおける、NVIDIA AI Blueprint for Video Search and Summarization (VSS) を活用したガイダンスとアラート



労働生産性 ↗

定期検査の作業効率:
2倍

メンテナンス業務のための安全アラート

デジタルサービス

OT x AI

デジタル資産



HITACHI

フィールドエンジニアリング



メンテナンスOTにAIを活用し、安定稼働と技能伝承を強化

産業用機器



HITACHI

AIエージェントが設備故障診断を高速化

OTデータ

- ・ 保全記録
- ・ 取扱説明書
- ・ 設備図面

×

OTスキル

- ・ 分析プロセス

労働生産性 ↗

診断時間を短縮

回答: 10 秒以内

精度: 90%超

設備故障診断

デジタルサービス

OT x AI



デジタル資産



工場機器のメンテナンス



先進AIと培養シミュレーション、センシングの統合により、スケールアップ期間を短縮

バイオ医薬

バイオ医薬企業

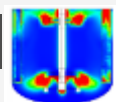
HITACHI

重要な培養プロセスを支える培養槽 (将来構想)

リアルタイム
モニタリングデータ

センシング

AI、シミュレーション



AIによるPAT
(プロセス分析技術)

自動化

培養槽 ×
OT ドメインナレッジ
製造データ

資産効率 ↗

スケールアップ期間の
短縮 : 30 %

バイオ製造ソリューション

デジタルサービス

OT x AI



デジタルイズドアセット



製造設備



設計と製造の工程間で、自動化・最適化の範囲をシームレスに拡大

高機能材料

高機能材料企業

HITACHI

データの数値化とインフォマティクスが、設計を高速化し、
製造プロセスを改善

研究開発 (設計)

製造

プロセス探索

検査・計測

データ処理

インフォマティクス



資産効率 ↗

- ・材料設計時間: 900分の1
- ・プロセス改善

ラボオートメーションプラットフォーム

デジタルサービス

OT x AI



デジタルライズドアセット



材料開発と製造プロセス

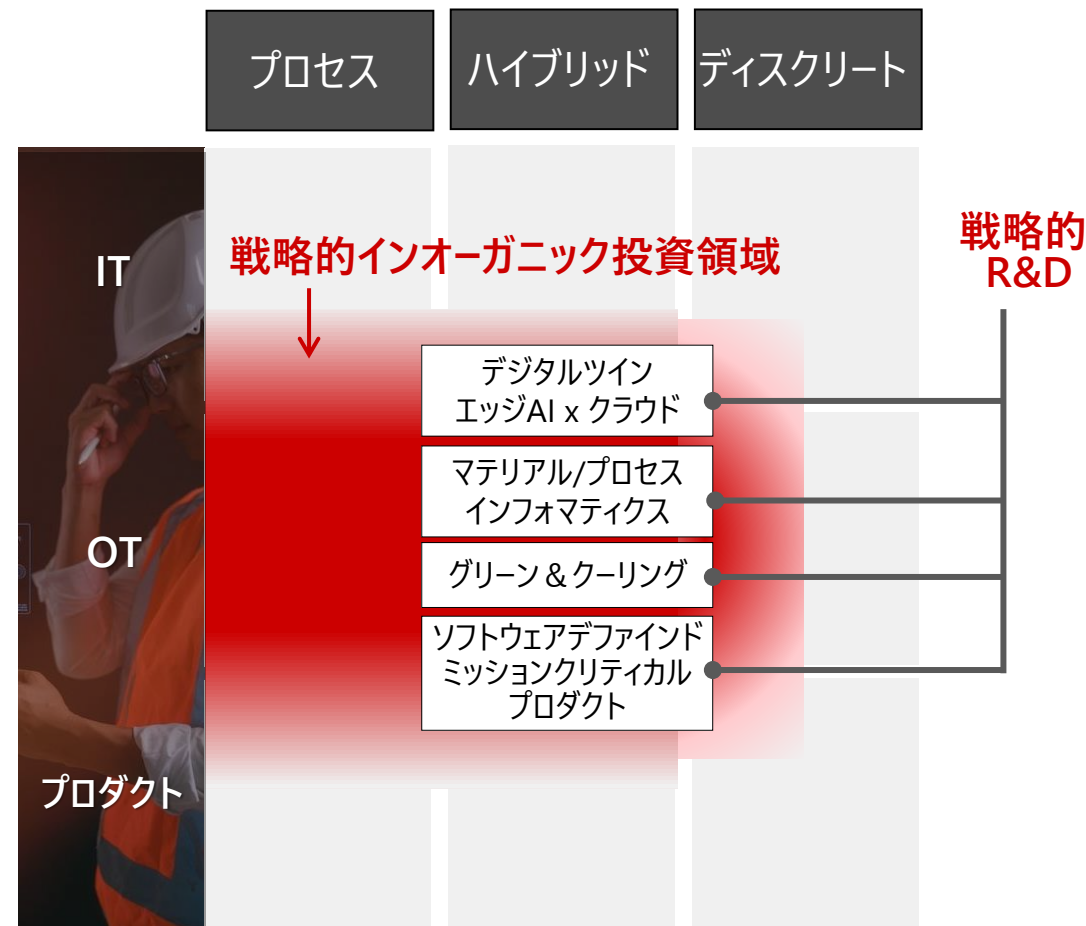


インテグレーション・シナジー創出可能なコア事業を強化するため、ポートフォリオ改革を加速

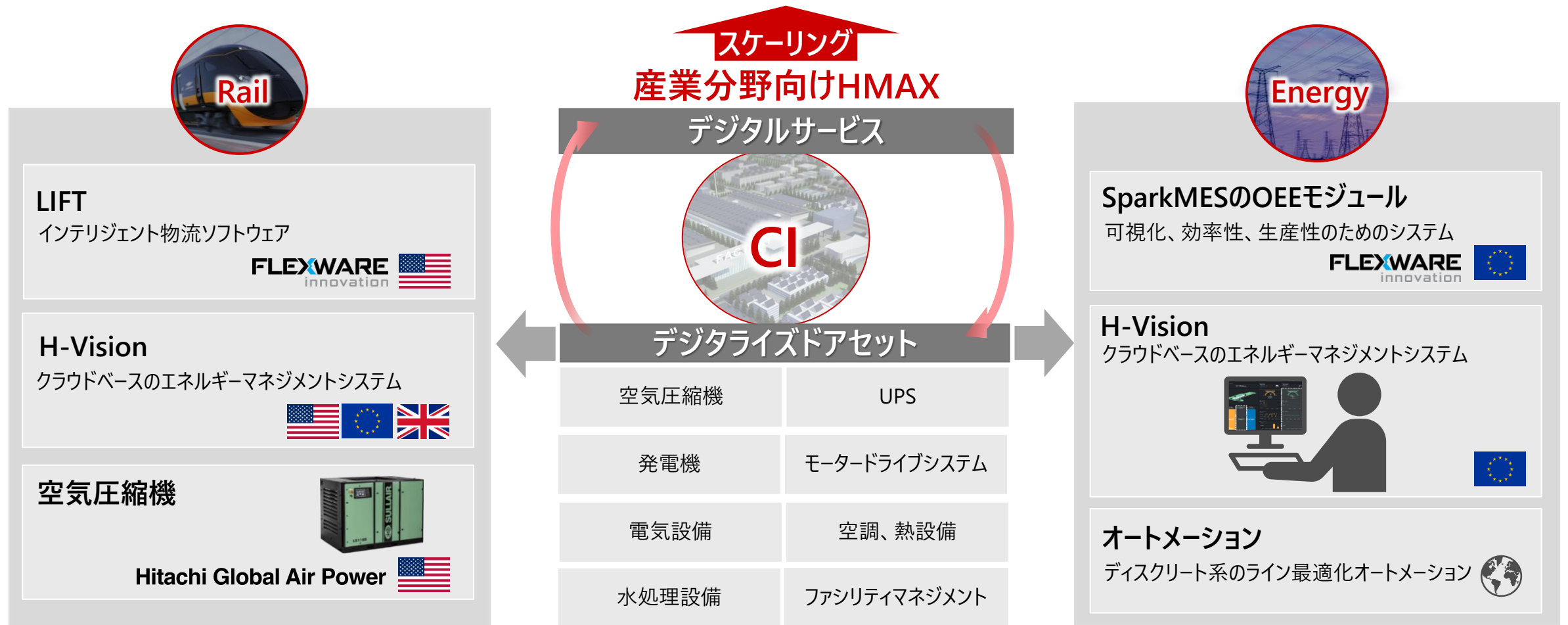
グローバル グローバルリーダーをめざす

M&A 変革に向けた買収と売却

R&D コア成長分野における戦略的な
R&Dに注力



CIのプロダクト・ソリューションを他セクターのグローバル事業にも展開することにより、グローバル拡大を加速



OEE: Overall Equipment Effectiveness UPS: Uninterruptible Power Supply

グローバル人財戦略

成長志向の文化とグローバルなマインドセットの
醸成

新リーダー開発プログラムを活用したCIにおける
リーダーシップパイプラインの構築

AIを活用したビジネスを拡大し、成長を捉えるための
デジタル人財の育成

デジタル人財

5,600人 (FY2022) → 9,500人 (FY2024) [+70 %]

多様な人財



セクター長
Brice Koch



COO
網谷 憲晴



CMO
斎藤 隆



CFO
入江 一之



CHRO
Ameer Desjourdy



インダストリアルプロダクツ
& サービスBU
CEO
中津 英司

アーバンシステムBU
China Head 兼 Deputy COO
兼 日立電梯(中国) 総裁
Jia Yuhui



インダストリアルデジタル
事業統括本部
本部長
櫻澤 麻美



日立産機システム
President & CEO
John Randall



日立ハイレル
Power Electronics
Managing Director
Darshan A Shah



日立ハイテクアメリカ
President & CEO
Brian Buckingham



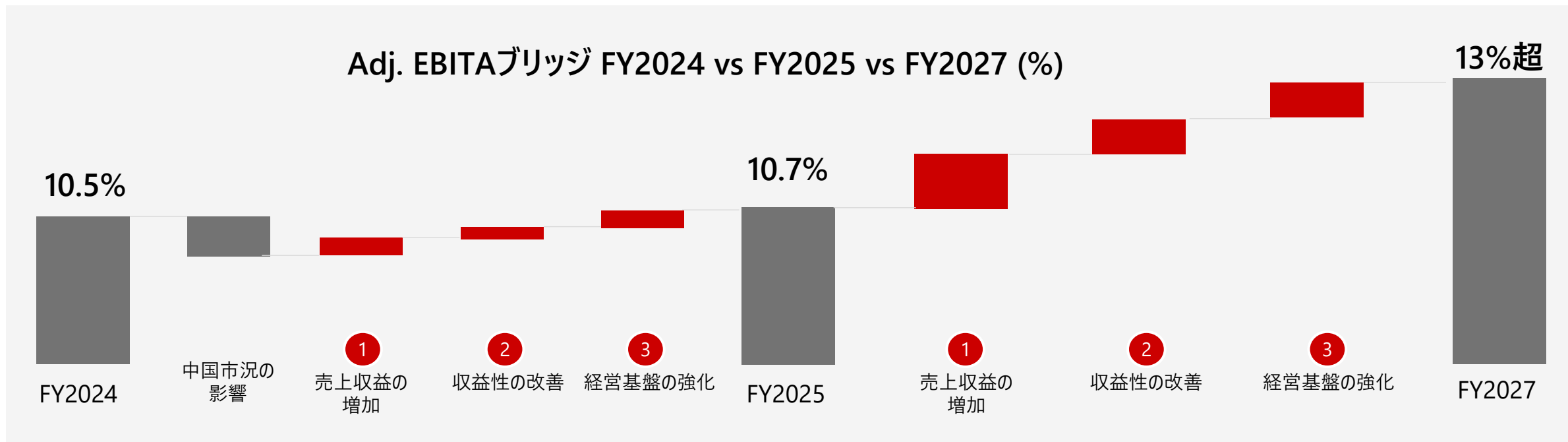
JRオートメーション
CEO
Dave DeGraaf



Contents

1. 2024中期経営計画の振り返り
2. 事業を取り巻く環境
3. 成長戦略 - Inspire 2027
4. まとめ

収益性の向上



① 売上収益の増加

- グローバルなミッションクリティカル市場にアドレス
- 産業分野向けHMAXでデジタルサービスを拡大
- One Hitachiによる成長

② 収益性の改善

- Lumada売上収益比率の改善
- デジタルリカーリング事業の強化
- FY2025: 中国におけるサービスビジネスの成長

③ 経営基盤の強化

- 事業ポートフォリオと組織のシンプル化
- AI活用による効率の向上
- グローバルガバナンスの強化

Inspire 2027に向けて

- Integrated Industry Automationへの明確なビジネスフォーカス
- 事業ポートフォリオ改革の加速
- グローバル展開
- データ活用によるリカーリングビジネス拡大
- グローバルで多様な人財

	FY2024	FY2025	FY2027
売上成長率	YoY +3%	YoY $\triangle$ 2%	+6-8% FY2024-FY2027 CAGR
Adj. EBITA率	10.5%	10.7%	13%超
ROIC	11.5%	10.8%	11-13%
Lumada売上収益比率	34%	38%	約45%

HITACHI

CIのリカーリングビジネスは、プロダクトライフサイクルにおける価値を最大化

デジタルサービス

- 予兆保全や遠隔監視などのデジタルサービス
- AIとコネクテッドプロダクトから生成されたデータでデジタルサービスを創出し、フロントラインワーカーの生産性を向上させる



- 予兆保全システム
- 遠隔監視サービス
- 検査後の自動レポート作成

アフターパーツと消耗品

- ミッションクリティカルな顧客の生産活動の効率性・品質を最大化し、グリーン社会に適合するスペアパーツと消耗品
- 遠隔監視と組み合わせた供給の最適化



- スペアパーツ、モジュール
- 産業・IVD*関連プロダクト向け消耗品

メンテナンス＆サービス

- ミッションクリティカルプロダクトの安定稼働を支えるプロフェッショナルなメンテナンスサービス
- AIと運用データにより効率性と安全性を向上



- 点検、メンテナンスサービス
- サブスクリプションベースのフルメンテナンスパッケージ
- ミッションクリティカルな顧客向けのコールセンターサービス

[リカーリング売上収益] **0.7 兆円** (FY2021) **1.0 兆円** (FY2024) CAGR **10%**

アーバンシステムBU

ビルシステム事業

昇降機(エレベーター／エスカレーター)をはじめ、コネクテッドなビル設備の提供を基盤に、スマートビルおよびグリーン×デジタルソリューションを展開



エレベーター



管制センター



ビルIoTソリューション

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

家電、空調機器、設備機器などの販売およびエンジニアリング、保守サービスの提供、デジタル技術を活用したプロダクト、ソリューションの提供



家電



空調

インダストリアルプロダクツ & サービスBU

株式会社 日立産機システム

産業・インフラ向けのグリーンプロダクトをデジタルでつなぎ、ライフサイクルを通じた革新的な顧客体験を提供



空気圧縮機



受変電システム

インフラシステム



株式会社 日立インダストリアルプロダクツ

インダストリー分野の課題解決につながるキープロダクトとリカーリングサービスをグローバルに提供



遠心圧縮機



電動ドライブシステム



UPS



マルチポートEVチャージャ
(Workplace E-Powering)

株式会社 日立パワーソリューションズ

エネルギー・産業・社会インフラ関連分野において、デジタルを活用したシステムやサービス、ソリューションを提供



フィールドサービス



バッテリー製造用
ロールプレス設備



カーボンニュートラルソリューション

インダストリアル AI BU

株式会社日立ハイテク

半導体・ヘルスケア・電池・バイオ医薬品・通信インフラなど幅広い分野において、技術力とグローバルネットワーク力を活用し、社会やお客さまの課題を解決するソリューションを提供



エッチング装置



測長SEM



©2024 F. Hoffmann-La Roche Ltd.

生化学・免疫分析装置



粒子線治療システム



電子顕微鏡



分析装置

インダストリアルデジタル 事業統括本部

産業・流通分野においてIT・OT一体でのデジタルソリューションとロボティクスSIをトータルに提供



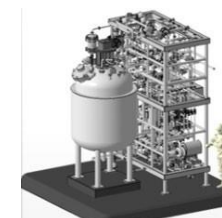
製造ソリューション



ロボティクスSI

水・環境事業統括本部

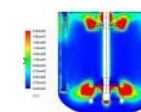
上下水道などの社会インフラから空調・産業プラントまでの幅広いユーティリティ設備向けソリューションを提供



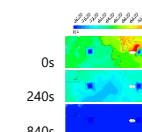
培養槽



ドライクリーンルーム



培養シミュレーション



露点温度シミュレーション

将来予想に関する記述

＜将来の見通しに関するリスク情報＞

本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果は見通しと大きく異なることがあります。
その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- ・主要市場における経済状況及び需要の急激な変動
- ・為替相場変動
- ・資金調達環境
- ・株式相場変動
- ・原材料・部品の不足及び価格の変動
- ・信用供与を行った取引先の財政状態
- ・主要市場・事業拠点（特に日本、アジア、米国及び欧州）における政治・社会状況及び貿易規制等各種規制
- ・気候変動対策に関する規制強化等への対応
- ・情報システムへの依存及び機密情報の管理
- ・人財の確保
- ・新技術を用いた製品の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社及び子会社の能力
- ・地震・津波等の自然災害、気候変動、感染症の流行及びテロ・紛争等による政治的・社会的混乱
- ・長期請負契約等における見積り、コストの変動及び契約の解除
- ・価格競争の激化
- ・製品等の需給の変動
- ・製品等の需給、為替相場及び原材料価格の変動並びに原材料・部品の不足に対応する当社及び子会社の能力
- ・コスト構造改革施策の実施
- ・社会イノベーション事業強化に係る戦略
- ・企業買収、事業の合併及び戦略的提携の実施並びにこれらに関連する費用の発生
- ・事業再構築のための施策の実施
- ・持分法適用会社への投資に係る損失
- ・当社、子会社又は持分法適用会社に対する訴訟その他の法的手続
- ・製品やサービスに関する欠陥・瑕疵等
- ・自社の知的財産の保護及び他社の知的財産の利用の確保
- ・退職給付に係る負債の算定における見積り